



令和6年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年8月8日

上場会社名 株式会社 テーオーシー
 コード番号 8841 URL <http://www.toc.co.jp/toc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷卓男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事務管理部門担当 (氏名) 石田雅彦
 四半期報告書提出予定日 令和5年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3494-2111

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第1四半期の連結業績(令和5年4月1日～令和5年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第1四半期	3,477	13.1	786	42.1	929	38.4	636	38.7
5年3月期第1四半期	4,001	1.2	1,358	12.7	1,510	11.2	1,039	

(注) 包括利益 6年3月期第1四半期 1,775百万円 (11.0%) 5年3月期第1四半期 1,599百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第1四半期	6.75	
5年3月期第1四半期	10.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
6年3月期第1四半期	116,181	100,760	86.2	1,070.35
5年3月期	116,334	100,406	85.8	1,050.49

(参考) 自己資本 6年3月期第1四半期 100,191百万円 5年3月期 99,838百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期		5.00		5.00	10.00
6年3月期					
6年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和6年3月期の連結業績予想(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	13.1	1,050	60.2	1,250	56.3	850	58.5	8.94
通期	13,900	11.4	300		50	98.9	700	78.5	7.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	6年3月期1Q	95,279,352 株	5年3月期	95,279,352 株
期末自己株式数	6年3月期1Q	1,673,068 株	5年3月期	239,781 株
期中平均株式数(四半期累計)	6年3月期1Q	94,322,918 株	5年3月期1Q	95,018,082 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(令和5年4月1日～令和5年6月30日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、東京都心部では、オフィス出勤率が上昇しオフィス回帰の動きが見られるものの、新規大規模ビルの供給やテレワークの定着化に伴うオフィスの移転縮小などの影響により、入居率、賃料水準は共に下落傾向が継続しております。

また、商業ビルにおきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和により個人消費は回復基調にありますが、ロシア・ウクライナ情勢の長期化によりエネルギー価格・原材料価格が上昇し、円安進行も相まって物価が高騰するなど、先行き不透明な状態のまま推移しております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,477百万円(前年同四半期比13.1%減)、営業利益は786百万円(前年同四半期比42.1%減)、経常利益は929百万円(前年同四半期比38.4%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は636百万円(前年同四半期比38.7%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、TOCビルの建替えに向けたテナントの退去などにより、当事業での売上高は2,675百万円(前年同四半期比19.7%減)となり、営業利益は803百万円(前年同四半期比43.8%減)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業におきましては、主な顧客先であるホテル業界からの受注は、回復が継続したものの、コロナ禍前の水準には至っておらず、売上高は372百万円(前年同四半期比32.0%増)となり、営業損失は3百万円(前年同四半期は27百万円の営業損失)となりました。

その他におきましては、ビル管理関連事業では、請負工事の受注減等により減収となりました。また、スポーツクラブ事業及び温泉施設事業では、コロナ禍前の業績には至ってはいないものの回復基調にあり、増収となりました。その他での売上高は429百万円(前年同四半期比11.1%増)となり、営業損失は20百万円(前年同四半期は51百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ152百万円減少し116,181百万円となりました。主な増加は投資有価証券が1,653百万円、主な減少は現金及び預金が1,583百万円、有形固定資産が256百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ506百万円減少し15,421百万円となりました。主な増加は繰延税金負債が554百万円であり、主な減少は未払金が433百万円、未払法人税等が423百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ354百万円増加し100,760百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益636百万円及びその他有価証券評価差額金1,138百万円であり、主な減少は、剰余金の配当475百万円及び自己株式945百万円であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末の85.8%から当第1四半期連結会計期間末は86.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおける業績予想につきましては、令和5年5月9日発表の予想数値の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,652	30,069
受取手形及び営業未収入金	611	553
商品及び製品	17	25
仕掛品	32	32
原材料及び貯蔵品	196	223
その他	164	234
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	32,667	31,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,195	22,866
機械装置及び運搬具(純額)	329	315
土地	29,974	29,974
建設仮勘定	2,575	2,665
その他(純額)	58	55
有形固定資産合計	56,134	55,878
無形固定資産		
借地権	7,076	7,076
施設利用権	17	17
その他	26	23
無形固定資産合計	7,120	7,117
投資その他の資産		
投資有価証券	19,508	21,162
保険積立金	495	499
繰延税金資産	5	1
その他	401	393
投資その他の資産合計	20,411	22,056
固定資産合計	83,666	85,052
資産合計	116,334	116,181

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	45	41
短期借入金	810	790
1年内返済予定の長期借入金	531	509
未払金	801	367
未払消費税等	62	196
未払法人税等	683	260
前受金	583	653
賞与引当金	84	47
その他	1,019	949
流動負債合計	4,621	3,817
固定負債		
長期借入金	667	625
長期預り保証金	6,065	5,862
退職給付に係る負債	471	473
資産除去債務	693	693
繰延税金負債	3,145	3,699
その他	264	250
固定負債合計	11,306	11,603
負債合計	15,927	15,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,768	11,768
資本剰余金	9,326	9,326
利益剰余金	71,011	71,173
自己株式	△173	△1,119
株主資本合計	91,932	91,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,905	9,043
その他の包括利益累計額合計	7,905	9,043
非支配株主持分	568	568
純資産合計	100,406	100,760
負債純資産合計	116,334	116,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)
売上高	4,001	3,477
売上原価	2,228	2,263
売上総利益	1,773	1,214
販売費及び一般管理費	415	427
営業利益	1,358	786
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	118	134
助成金収入	18	-
持分法による投資利益	14	5
その他	8	10
営業外収益合計	159	151
営業外費用		
支払利息	4	3
固定資産除却損	0	0
その他	2	3
営業外費用合計	7	8
経常利益	1,510	929
税金等調整前四半期純利益	1,510	929
法人税、住民税及び事業税	27	250
法人税等調整額	446	42
法人税等合計	474	292
四半期純利益	1,035	636
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,039	636

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)
四半期純利益	1,035	636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	563	1,138
その他の包括利益合計	563	1,138
四半期包括利益	1,599	1,775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,602	1,774
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサブ ライ及びブラ ンドリー事 業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,333	282	3,615	386	4,001	—	4,001
セグメント間の内部 売上高又は振替高	155	8	164	15	179	△179	—
計	3,488	291	3,779	401	4,180	△179	4,001
セグメント利益又は 損失(△)	1,430	△27	1,402	△51	1,350	7	1,358

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額7百万円には、セグメント間取引消去7百万円、減価償却の調整額0百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサブ ライ及びブラ ンドリー事 業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,675	372	3,048	429	3,477	—	3,477
セグメント間の内部 売上高又は振替高	154	10	165	15	181	△181	—
計	2,830	383	3,214	445	3,659	△181	3,477
セグメント利益又は 損失(△)	803	△3	800	△20	779	6	786

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円には、セグメント間取引消去6百万円、減価償却の調整額0百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社は、令和5年8月8日開催の取締役会において、保有する投資有価証券の売却について決議しました。

投資有価証券売却の内容

売却株式

上場有価証券複数銘柄

投資有価証券売却益の発生時期

令和5年9月末予定

売却益

58億円(見込)

投資有価証券売却益は、現在の当該有価証券の株価等から算出した見込額であり、変動する場合があります。

売却目的

コーポレートガバナンス・コードの趣旨に則り、資産効率の向上と将来的な財務体質の強化のためであります。

なお、政策保有株式の縮減方針につきましては、令和5年4月18日付で「政策保有株式の縮減方針に関するお知らせ」を公表しております。